

週報

【2023/1 第3例会】

例会日：毎週金曜日

例会場：碧海信用金庫本店3F 安城市御幸本町15-1

TEL: 0566-75-8866 FAX: 0566-74-5678

Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp

HP: http://www.anjo-rc.org

■創立日：S33年1月10日

■RI加盟認証日：S33年2月6日

第3125回例会

2023年1月27日(金) 12:30~13:30

司会者：河田 光司・岡田 健裕君

ソング：「それでこそロータリー」

ゲスト及びビジター 加藤 弘様 功労会員

杉浦 弘子様 (有)ゆめぼん 取締役

出席報告者：柴田 勝久君

全会員数	51名
現在出席義務者数	40名
本日の出席人数	40名
内出席免除者の出席人数	
出席率	83.30%

2022-23年度：RIテーマ

「IMAGINE ROTARY」

安城ロータリークラブ会長方針：

「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」

■会長：奥田 法行

■幹事：市川 護

■クラブ会報：赤木禎行・辻隆士・恒川憲一・成田孝則



■ 会長挨拶

奥田 法行会長

SDGs 19

『障害者雇用を考えたなら誰もが働きやすい環境になった』

近年では、多くの企業が積極的に「障害者雇用」に取り組むようになりました。ただ企業のなかには、「法定雇用率」以上の障害者を雇用する義務があることや、雇用によって国から援助金や調整金を受け取ることができるといった理由により、「障害者雇用」そのものが目的化してしまうケースがあります。そうすると、実際に障害者がどう働き、社会と関わるかにまで目を向けることは難しくなります。

栃木県の「株式会社バターのいところ」という会社の宮本吾一さんをご紹介します。東京生まれの吾一さんが、東京から那須に移住後、那須の生産者、事業者を巻き込み、那須地域のマルシェ「那須朝市」を手がけ、同マルシェから生まれた物販とレストランと宿の複合施設も開業しています。酪農家と共同で開発した那須の銘菓「バターのいところ」やバターのいところの旗艦店が入る集合商業施設「GOODNEWS」にも携わっています。



みんなが働く場所は、「地域課題に向き合う菓子工房」

ここで働く従業員は、社員とパートを含め50人。そのうちの20名が、株式会社バターのいところによる就労支援事業の利用者スタッフです。

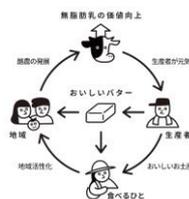


このお菓子が生まれたきっかけは、那須で牛の放牧を行っている「森林ノ牧場」の代表・山川将弘さんからのある相談でした。「今度バターをつくらうと思っているんですけど、無脂肪乳が余っちゃって困ってるんです」牛乳からバターをつくった際に余る無脂肪乳は、一般的に粉ミルクの材料として安価で流通しています。牛乳の90%が無脂肪乳でできているにもかかわらず、「もったいない」扱いを受けている無脂肪乳を商品化し、価値をつけることができれば地域の新しい名物にもなる！。こんな相談を受けパティシエの後藤さんに相談を持ちかけ、スキムミルクのジャムをゴーフル生地と挟んだ、「バ

ターのいところ」のアイデアが生まれ、地域の課題が、おいしいお菓子に変わっていききました。

自分たちが暮らしている地域の人が幸せであることは、自分も幸せと語る吾一さんは、元来、まわりの幸せを考える人でした。このお菓子もまた「地域の困りごと」を解決しようとした結果で生まれたものです。「事業に取り組んでいる途中で『なんで障害のある人たちはまわりにいないんだろう？』とって考えてみたら、いないんじゃなくて、関わってもらわぬ為のアプローチが足りなかったと。」店先で製造・販売していた「バターのいところ」が

話題となり、生産を増やすための工場をつくることに。その時に限り、障害者雇用の準備をはじめ、『事業を通して、いろんな人と関わることができる』と気づいた。「バターのいところ」も、はじめてみたら障害のある人たちとつながれたそうです。自分たちの地域にある課題を事業化するという事は、『農家さんが規格外の野菜を安定的に卸せる場所を』という思いからChusというお店をつくって事業化しています。



世の中で、障害がある人たちは『ケアされる側』だと思われがちでしょう。『バターのいとこ』で働いてくれることで、牧場の余り物だった無脂肪乳が新しい価値あるお菓子に生まれ変わって、地域の生産者を支えるエネルギーになっている。こうして障害のある人も、誰かを支えることができる。そして本気で地域のことを考えた結果、障害者の力を借りることにした。「障害者を雇用するのは企業の義務だ、なんて考え方もあると思うけど...そういうことではなくて、普通にみんなやればいのに、」障害のある人たちのために、働きやすい場所をつくろうとしたところ、結局それは、誰にとっても働きやすい場所だったことに気づきました。皆に『パフォーマンスをあげよう』と話して、1枚でも多く美味しくつくることを目指し、このことを目標にしていくことが『みんなの生活を守ることにもつながることだから』と実践されています。一人ひとりに合った働き方を現場で考えることが大切なことです。



■ 幹事報告

市川 護幹事

1. 本日例会終了後、周年会議を行います。
2. 2/3(金)当クラブの創立65周年記念例会を開催致します。集合時間は実行委員会メンバー13:00、一般会員は14:15に例会場にお越しください。会員の駐車場は市営をご利用ください
3. 2/4・5・19安城ロータリー旗争奪少年野球大会が開催されます。
2/4(土)8:15～開会式、2/19(日)11:45～閉会式を安城市ソフトボール場にて行います。
4. 3/22(水)ファイヤーサイドミーティングを行います。出席義務者の方には案内を配布いたしました。

【本日のセレモニー】

* 米山記念奨学会より米山功労者へ感謝状授与
 第4回 内藤教恵さん 第3回 辻 隆士君・岩井春次君 第2回 原 敏城君
 第1回 滝田有里さん・鶴田香也乃さん・稲垣礼子さん・野田敏男君
 第39回 米山功労クラブ 安城ロータリークラブ

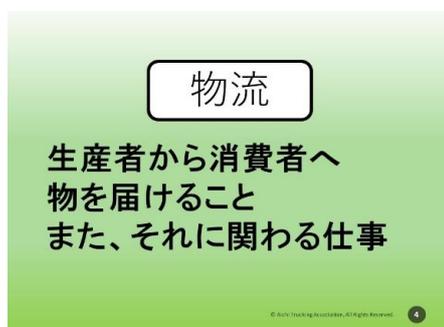
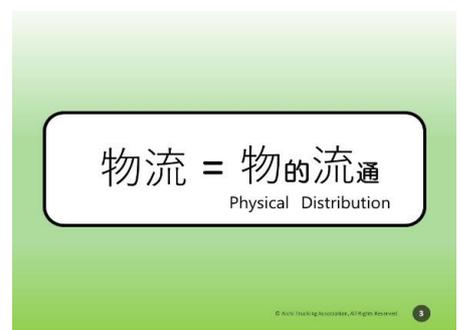
* ロータリーの友発表



◆ 卓話

担当:加藤 正人君

テーマ「トラック輸送産業の現状と課題」

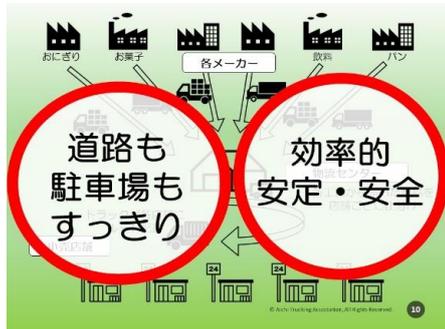
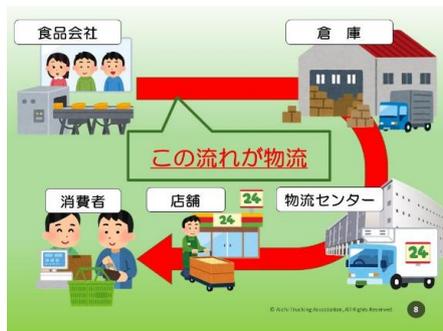


例えば...



カップ麺は、
どのように届く？

© Aichi Trucking Association, All Rights Reserved. 7



プロドライバー 働き方の違い

中・長距離輸送	地場配送・ルート配送
宅配配送	トレーラー・タンクローリーなど



© Aichi Trucking Association, All Rights Reserved. 13

使命
Mission

確実・円滑・安全に
物を届けること。

© Aichi Trucking Association, All Rights Reserved. 14



もしも、
トラックがなかったら？

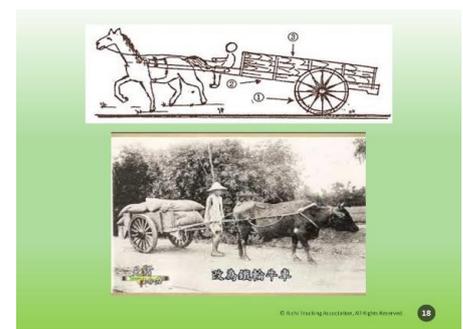
© Aichi Trucking Association, All Rights Reserved. 16

トラック以前



馬 牛 汽車

© Aichi Trucking Association, All Rights Reserved. 17



トラックは物流を担い、暮らしを支えている。

↓
トラックは電気や水道と同じ、**ライフライン!**

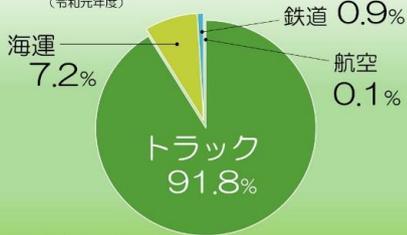


国内貨物総輸送量に対する
トラックの輸送分担率

91.8%

※令和元年度、トンベース算。

輸送機関別分担率/トンベース
(令和元年度)



合計47億1千4百万トン(年間)

- ・ **時間** の融通が利く!
- ・ ドアtoドアで運べて、**小回り** が利く!
- ・ **悪天候** に強い!

全国のコンビニの数は、

5万5,828 店

※令和3年3月時点

全国の運送会社の数は、

6万2,337 社

※令和元年3月時点

コンビニと同じく、**毎日の暮らしに欠かせない「運送会社」**

愛知県の運送会社の数は、

3054 社(者) もあります。

※令和2年3月時点

【ブレイクタイム】
ちょっと気分転換
トラッククイズ!

問題

次のナンバーの違いは何?

①

営業用

②

自家用

③

営業用
(軽自動車)

④

自家用
(軽自動車)

問題

次のトラックは何というトラック?



写真提供：三菱ふそうトラック・バス株式会社



写真提供：いすゞ自動車株式会社



写真提供：日野自動車株式会社



写真提供：LDトラック株式会社

ドライバーは男の仕事?

女性ドライバーが、増えています!



トラックドライバーに

なるには?

1つ目に必要なものは、

運転免許

です。



選挙権は、18歳から！

運転免許も、18歳から！

(普通免許と準中型免許)

18歳～

普通免許

準中型免許



2つ目に必要なものは、

やる気！

です。



安全・環境への取り組み



事業用貨物自動車の死傷事故件数



様々な取り組みについて

- ・飲酒運転の根絶
- ・交通事故の根絶
- ・安全で健康な労働環境の構築
- ・エコドライブの徹底 など

安全は「Gマーク」が目印！



働き方改革を推進している会社を「見える化」！
「働きやすい職場認証制度」



未来のトラック輸送とは



大型トラック4台による隊列走行実証実験
写真提供：株式会社イー・シー・エー、産業技術総合開発機構(NEDO) ニュースリリース(2013年2月25日)

最後に

- 【写真協力】
- ・名古屋市運送輸株式会社
 - ・坂田運輸株式会社
 - ・三益ふそうトラック・バス株式会社
 - ・日野自動車株式会社
 - ・UDトラック株式会社
 - ・いすゞ自動車株式会社

- 【参考資料】
- 一般社団法人 日本フランチャイズ協会 コンビニエンスストア統計データ
 - 公益社団法人 全日本トラック協会 「日本のトラック輸送産業 現状と課題」
 - 一般社団法人 滋賀県トラック協会 「物流出前講座」
 - 一般社団法人 秋田県トラック協会 「物流交流探検」
 - 国土交通省 中部運輸局 「数字でみる中部の運輸」
 - 国土交通省 自動車運送事業用自動車事故統計年報

※順不同